誰よりも先にゴールへ

第22回みよし市中学校カヌー大会新人戦

カヌー競技の普及と競技力の向上を目的に9月29日、三好池カヌー競技場で第22回みよし市中学校カヌー大会新人戦が行われました。みよし市カヌー協会の主催で毎年行われるこの大会に、今年は市内3中学校から57人の選手が参加。開会式では北中学校の彦山正登（ひこやままさと）主将が「最後の1パドルまで全力で漕ぐことを誓います」と力強く選手宣誓をしました。選手たちは出場したそれぞれの種目で、一心不乱にゴールを目指していました。

災害や事故に備えて

尾三消防本部集団救急事故対策訓練

災害や事故によって多数の傷病者が発生した場合を想定して、関係機関の連携や災害対応能力の向上を目的に10月1日、尾三消防本部訓練場で集団救急事故対策訓練が実施されました。この日の訓練には、尾三消防などの消防機関に加え、藤田保健衛生大学病院の医師と看護師、東海医療工学専門学校の学生や一般ボランティアも参加する大規模なもの。医師による応急手当など本番さながらの訓練に、会場は緊張感に包まれていました。

プロのショットに驚嘆

第44回コカ･コーラ東海クラシック

10月3日から6日までの4日間、黒笹町の三好カントリー倶楽部西コースで第44回コカ･コーラ東海クラシックが行われました。毎年、みよしを舞台に秋のビッグトーナメントとして開催されるこの大会に、男子のトッププロ108人が参加。プロのショットを一目見ようと、市内外からたくさんの観客が三好カントリー倶楽部を訪れました。大会は、昨年プレーオフで敗れた片山晋呉（かたやましんご）選手が激戦を制して、見事今季初優勝に輝きました。

稽古の成果を発揮して

平成25年度豊田・みよし地区新人体育大会

中学生にスポーツ実践の機会を与え、技能の向上と体力の増進を図ることを目的に10月5日から19日までの間、平成25年度豊田・みよし地区新人体育大会がみよし市、豊田市内の各地で行われました。5日に三好総合体育館で行われた柔道と剣道には、市内3校の柔道部・剣道部を含め28校が出場。選手たちは、家族や友人たちからの声援を受けながら、日ごろの稽古の成果を発揮しようと真剣な表情で試合に挑んでいました。

交通事故を防ぐために

交通安全教室（聖マーガレット幼稚園）

園児に交通ルールを知ってもらい交通事故に巻き込まれる危険を減らそうと10月9日、聖マーガレット幼稚園で交通安全教室が開催されました。この日は年少園児から年長園児まで全7クラスが参加。初めに豊田警察署の警察官から道路の渡り方の説明を受けたり、信号の順番を当てるゲームをしました。その後、園庭に移動し、特設の交差点で実際に道路の横断方法を練習。園児たちは元気よく手を上げて横断歩道を渡っていました。

明るく元気に、健康で

老人娯楽大会（輪投げ・フリスビー、弓道）

会員の健康維持と親睦を深めようと10月11日、老人娯楽大会が行われました。老人クラブ連合会主催で毎年行われているこの大会に、会員294人が参加。総合体育館で輪投げとフリスビーが、弓道場で弓道が行われました。体育館では笑い声が響く和やかな雰囲気の中、参加した皆さんは楽しそうに競技に取り組んでいました。参加した女性の一人は「来年もみんなと一緒に元気に参加したいと思います」と笑顔で話していました。